

<p><b>【イベント名】</b> 第1回 フィリピン泌尿器科カンファレンス</p>	<p><b>【概要】</b> 第1回フィリピン泌尿器科カンファレンスは、フィリピン大学 マニラ総合病院が指揮を執り、九州大学病院泌尿器科および国際医療部、アジア遠隔医療開発センターの協力により開催された。今回のテレカンファレンスでは小さな腎腫瘍の管理を最適化することに焦点を当て、またロボット支援下の内視鏡手術による腎部分切除が提示された。</p>
<p><b>【期日】</b> 2019.07.03</p>	
<p><b>【会場】</b> フィリピン大学 マニラ総合病院 (フィリピン), デ・ラ・サル大学メディカルセンター (フィリピン), ダバオ ドクターズホスピタル (フィリピン), バギオ総合病院・医療センター (フィリピン), アジア病院 医療センター (フィリピン), ダグパン・ドクターズ・ビラフラー記念病院 (フィリピン), 国立腎臓・移植センター (フィリピン), ヴィセンテ・ソット記念医療センター (フィリピン), セントルークス医療センター ケソン市 (フィリピン), ザ・イースト大学(フィリピン), 九州大学病院 (日本)</p>	



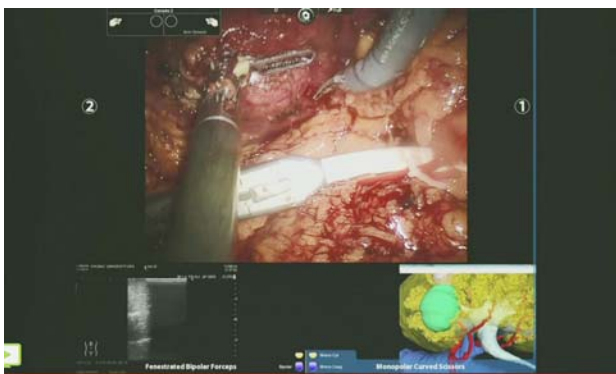
フィリピン大学 マニラ総合病院の様子。

撮影場所：フィリピン大学 マニラ総合病院



モニタに映し出される接続施設。

撮影場所：九州大学病院



提示された手術動画。

撮影場所：九州大学病院



九州大学病院の様子。

撮影場所：九州大学病院



ダグパン・ドクターズ・ビラフラー記念病院の様子。

撮影場所：ダグパン・ドクターズ・ビラフラー記念病院



ヴィセンテ・ソット記念医療センターの様子。

撮影場所：ヴィセンテ・ソット記念医療センター